

X線を集める

三村秀和

X線分析において、小さいもの、少量のものを見るためには、X線を集めビームを小さくすることが必要です。光の基本性質である反射、屈折、回折現象を利用するとX線を集めることができます。多くの放射光ビームラインでX線集光素子が使われています。波長が短いため、究極的にはX線を数nmのサイズにまで集めることが可能です。この講習会では、X線集光に関する基礎を学び、集光光学系の設計演習をします。